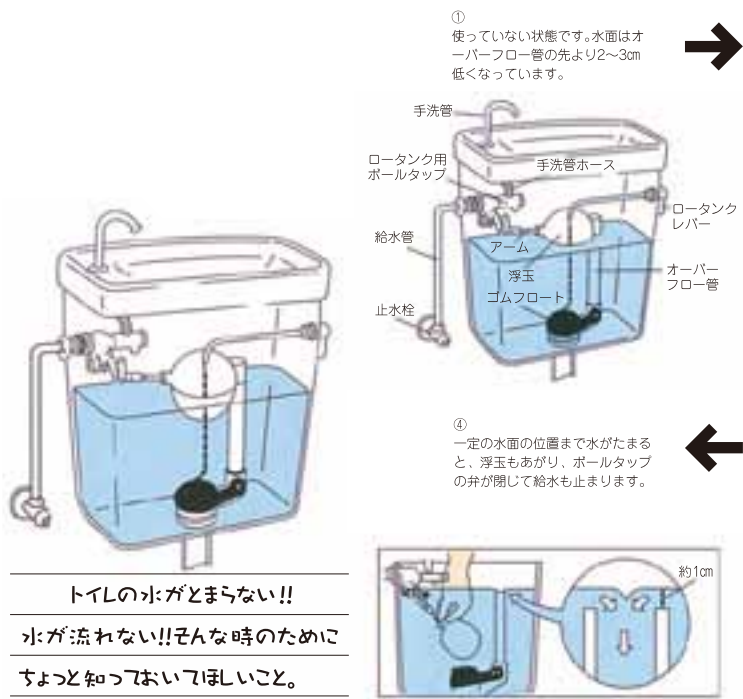


トイレ ロータンクの修理

■ロータンクの構造としくみ



トイレの水がとまらない!!
水が流れない!!そんな時のために
ちょっと知っておいでほしいこと。

■■■■■ 止水栓の調節 ■■■■■
 修理のため止水栓を開いたら、修理後は忘れず止水栓を調節して開いてください。調節は、浮玉を一杯に下げたまま、止水栓を徐々に開けていきます。その状態で水位がオーバーフロー管よりも1cm以上上昇しない程度まで止水栓を開ければ完了です。

■水が流れない

- ・ 止水栓の開閉を確認する。
- ・ タンクの中に水はあるか?

①水がある

ゴムフロートの鎖がはずれるか切れるかして、ゴムフロートが上がらない。

●鎖をかけ直す。
●鎖を取替える。



②水がない

- 浮玉が壁にひっかかって下がらない。
- ボールタップの故障で弁が閉がらない。
- 浮玉のアームが曲がったり長すぎたりしていないか。
- ボールタップ弁を取出し汚れを落とす。
- 正しく取付け、上下にスムーズに動くようにする。
- それでも直らないならボールタップごと交換する。

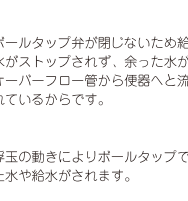
■水がとまらない

タンクの水をはずして中を見てください。手洗管つきのものはフタを持ち上げてからボールタップと接触しているホースを抜いてフタをはずします。表ページの構造図を見ながら、次のように原因を探してください。

①水がオーバーフロー管の上まである。



浮玉の点検



ボールタップの点検

- ・ 浮玉がはずれている。
- ・ ひっかかって上がってこない。
- 正しい位置に取付け上下にスムーズに動くようにする。
- 浮玉の交換。

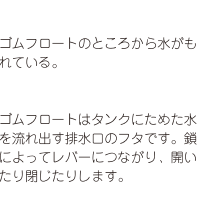
- ・ ボールタップ弁に水アカやゴミがたまっている。
- ボールタップ弁を取出し汚れを落とす。
- ・ ボールタップ内パッキンの老化。
- ボールタップ内パッキンを取替える。

- ・ 上記のどちらをなおしても水がとまらない。
- ボールタップの交換。

②水がオーバーフロー管の上までない。



ゴムフロートの点検



- ・ ゴミや水アカが排水口とゴムフロートの間につまっている。
- ・ 取付部分がはずれている。
- ・ 鎖が引っかかり、ゴムフロートがあがったままである。
- 引っかかりや異物をきれいになくし、正しい位置に取付ける。

- ・ ゴムフロートの老化。
- さわってみて手が黒くなるなら、ゴムフロートの老化。新しいものに取替える。